

5. 地域の魅力向上

5-1. 地域支援による地域力の引き出し

平成21年度より土木事務所に設置されている地域支援・防災グループは、地元市町と連携しながら、府民に身近な土木事務所としての機能強化を図っています。

地域と一緒に魅力的なまちづくりや道路・河川の美化及び緑化の取組み、地域の防災力を高めるための啓発活動など、地域力を引き出すための地域支援に取り組んでいます。

①豊能町・能勢町まちづくり活性化支援プロジェクト

人口減少が予想される豊能町・能勢町において、多様な主体と連携しながら地域資源・ストックを活用した地域の活性化につながるまちづくりを推進するため、豊能町が進めるシティプロモーションや、能勢町が進める土地利用転換（企業誘致）など、町を支援しながら公民連携の仕組づくりを行っています。

②のせでんアートライン

2年に一度開催される「のせでんアートライン」は、能勢電鉄沿線において公民連携の取り組みを通年化し、エリアの垣根を越えてアートを活かしたブランディングを図ることで、地域住民にまちへの愛着と誇りを生み出し、地域への定住を促すことで持続可能なまちづくりを目指すものです。沿線市町や兵庫県、能勢電鉄(株)や大学など様々な主体と連携しながら事業推進に努めています。

参考 URL <http://www.noseden-artline.com/2019/>

③地域の魅力・顔づくりプロジェクト（顔プロ）

多くの人が集まり、まちの顔とも言える「えき」周辺の様々な課題の解決や、魅力的な空間づくり、まちの活性化等を、行政、地域住民を含めた多様な関係者が協力して実現していく活動です。管内では、現在3地区（箕面駅周辺、豊中ロマンチック街道[※]周辺、服部緑地・天竺川周辺）で活動しています。

また、「箕面顔プロ（箕面 PR-DAY）」として、春と秋の年2回、阪急梅田駅で「箕面 PR-Day」を開催し、箕面川床などの魅力的な情報を発信・PRすることにより、箕面市の認知度向上と観光客数の増加に努めています。

※豊中ロマンチック街道・・・府道豊中亀岡線のうち、豊中市内の府道大阪中央環状線以北の愛称



写真-5.1 顔プロイベント例（左：服部緑地 はらっぱ開放、右：箕面PR-DAY）

④水辺の楽校、「私の水辺」大発表会

河川等の水辺に親しみ、関心を持ってもらい、水辺の楽しさや大切さ、怖さを知ってもらうことにより、良好な水辺環境の保全・活用を考えるきっかけづくりを行っています。また、その活動を広く紹介し、団体同士の交流を深めることも目的としています。



写真-5.2 水辺の楽校・私の水辺イベント例

⑤みんなで育てる花いっぱいプロジェクト

小中学校で育てた花苗を通して、人々の結びつきや地域の結束力を固めることで地域力の再生を図るとともに、都市緑化の推進により緑豊かなまちづくりが始まる緑化事業に取り組んでいます。管内では、平成17年度から31年度までに31校の活動に対して、支援を行ってきました。

今年度は、3校で実施していきます。また3年間の支援が終了した学校のうち自主的な活動を継続する学校に対しては、引き続き、技術的なサポートを行っていきます。



写真-5.3 花いっぱいプロジェクト イベント例（左：移植作業、中：出荷式、右：見事に育った花）

⑥アドプト・ロード、アドプト・リバー

道路や河川を自分たちの子供のように育てていくというコンセプトのもと、市民グループや企業等の賛同を得て、道路・河川の一定区間の美化・緑化活動を継続的に実施していただくもので、管理者（土木事務所）は清掃用具の貸与、保険加入、ボード設置等の活動支援をしています。

⑦府民協働（清掃イベント）

地域住民、学校、企業等多様な主体が参加する道路・河川の清掃活動に取り組んでいます。



写真-5.4 清掃活動例（左：豊中亀岡線、右：千里川）